

藤沢

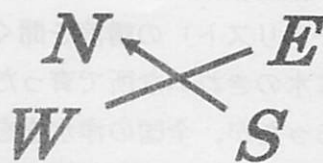
エコネット

藤沢環境運動市民連絡会議

(略称) 藤沢エコネット

2013年7月1日

第230号



- 主 事
- ・富士山の天然水素水
 - ・放射性汚泥及び放射性焼却灰の扱いに関する陳情
 - ・地下水が危ない
 - ・加藤登紀子コンサート・放射能測定値

http://members3.jcom.home.ne.jp/fujisawa_econet/

事務局 〒252-0816 藤沢市遠藤 849-9 青柳

TEL/FAX 0466-87-4922

e-mail: aoyagipc@jcom.home.ne.jp

富士山の天然水素水

6月22日、ユネスコ世界文化遺産へ登録された富士山。静岡、山梨県民と関係者の20年に及ぶクリーンキャンペーン等の努力の賜物であり喜びは日本中に広がっている。霊峰富士への畏敬の念は益々募り、環境に配慮した取組みが進むことを期待したい。

富士山にはもう一つ世界的に注目される学術論文の発表が1月10日にあった。鹿児島大学大学院の乾教授や網谷助教らの5年半に及ぶ水素水に関する研究が世界の3大学術誌の一つ「プロスワン」に掲載されたことも、富士山の優位性を世界に知らせるビックニュースだと思う。

『富士山の天然水素水が、1型糖尿病の血糖値の改善に役立つ』ことが動物実験で判明と「プロスワン」に掲載されたのを機に、健康関連の雑誌は競って特集を組んでいる。

日本人の27.1%が、糖尿病の患者と、その予備軍(2011年国民健康・栄養調査)の現代、毎日飲む天然水素水がインスリンに似た働きをするとあらば、富士山の恩恵は量り知れない。5分でも人工的水素水は出来るが、すぐに出来た水素水は、すぐに消えてしまう。そこで、鹿児島大では24時間掛けて作った最もクオリティーの高い人工水素など3種で実験。

- ① 24時間かけて水素ガスを水に溶け込ませ作った1600ppbと高濃度の人工水素水
- ② 水素ガスを水に溶け込ませ作った低濃度の人工水素水
- ③ 富士北麓の天然水素水(季節により、また月の満ち欠けで変するが、およそ120~150ppb)

その結果1600ppbの高濃度人工水素水より、天然水素水の方がI型糖尿病に有効だった。健康な人では、血糖の75%を筋肉細胞に取り込むという。血液中を流れるブドウ糖を、必要とする筋肉細胞に取り込むトンネルの役目をする『トランスポーター4』。天然水素水が作用すると、この『トランスポーター4』が増えて、インスリンと同じようなメカニズムを発揮し筋肉細胞への糖の取り込みが促進される」と判明したことが、今回の研究の最大の成果! 水素の有効性は濃度だけでなく、天然の水素水のほうが優れているとの研究を、評価したことも富士山への畏敬の念を高める。

世界医療白書によると、国際的に見た日本人の死亡原因は①医療事故 ②薬害 ③肺炎 ④癌の順で、肺炎で亡くなる人が多くなっている。病状が進み肺に水が溜まり苦むそうだが「天然水素水を飲むようになったらスーッと楽になり、レントゲンでも水の影が消えた」との効用体験を、最近聞いた。富士山系の水は200種以上もあるといわれ、同じ富士山系でも1000-3000倍も濃度に違いがある。福島原発事故の放射能で汚してしまった水は、どんな時代の子孫が飲むのかと申し訳ない思いである。

(野田 美雪)



湘南台地区七夕まつり：湘南台駅地下広場

地下水があぶない

藤沢市石けん推進協議会主催で橋本淳司氏（水問題専門のジャーナリスト）の講演を聞くことが出来た。橋本さんは水のきれいな所で育ったのでもともと水に関心はあったが、全国の浄水場を訪ねて水の味確かめて回ったりし、水質に関心を持つというユニークな方です。以下、お話しの主な内容です。

スリランカでの3週間滞在中に子どもが死んでいくという局面に合い、水道も何もない場所で生きるための水が必要とされている世界があると気づいた。水を生みだす供給源は森や生態系で日本人は田んぼなどに先祖から利用してきた。

工業化が進むと企業が地下水は水道料がかからないためか多量に使っている。

川は見える水であるが、地下水は見えない、日本の法律には土地に付属していると考えられているが実際には地下を流れている川なのだ。どこかの地点で工業用水にたくさん水を使ったら下流はどうなるかを気づかななくてはいけない。

課題

1. 水源地の森の保全→酸性雨、放置された人工林
2. 地下水利用のルールがない →地下水は土地についている付属物とされていて外資系企業に森林買収されているが管理のルールがない。リニアモーターカーの運行で地下水脈の切断も問題。

水に関する管理機関がバラバラ

水道水→厚労省 川の水→国交省

下水道→国交省 雨水 →国交省

便所水→環境省 ペットボトル水→農水省

3. 水道経営の行き詰まり →水道管破損、陥没被害など起きている。耐震化した浄水場がまだ少ない(16%)。 上下水道の更新に費用がかかる。

(上水道 40 兆円 下水道で 80 兆円)

4. 海外への水の依存→ トウモロコシ 1 本にバケツ 9 杯 牛肉には 2 トンの水が必要と試算した人がある。食料は外国で生産し、日本に運ばれ店頭に出る。これらのエネルギーを最小にするためには流域内での自給が理想的。

著書の紹介「日本の地下水が危ない」

幻冬舎 819 円

(日比通)

武田薬品工業の株主総会

武田問題対策連絡会メンバー2名発言

6月26日、大阪府立体育館に於いて、武田薬品第137回株主総会が開かれた。武田問題対策連絡会から3名が株主として参加した。当日は雨で体育館の前は、大勢の株主でごったがえしていたため、入り口で用意していたビラは配布できなかった。しかし、会場では、武田問題対策連絡会のメンバー2名（小林、木村）が発言することができたことは成果だった。

両名の質問事項は、①パソコン検索で明らかになっている湘南研究所のバイオ排水漏えい事故の「外部調査会社」（ERM日本）の名前の公表問題、②バイオ排水の集中滅菌方式の文科省省令違反と安全問題、③住民とのリスクコミュニケーション問題、④使用中止となった動物実験焼却炉の役員による費用補償問題等々だったが、発言の途中、議長の長谷川社長から長演説しているわけでも無いのに発言中止を求められたり、ヤジが飛んだりして会場は騒然となったが、2人とも最後まで発言を続けた。

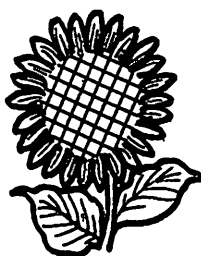
長谷川社長の答弁は、①は、相手の会社との約束で公表しないことになっている、②の集中滅菌方式は武田が長年やってきた方式で効率的、役所や文科省から何の問題の指摘も無い、③のリスクコミュニケーションは、近くの町内会長に報告しHPでも必要なことは掲載している、④の実験動物焼却炉の廃炉問題は、既に決算処理が済んだことで在り役員による費用補償は必要ない等々の答弁だった。

長谷川社長の答弁は、自分の都合の良いことばかり並べ立て、質問者の聴きたい質問にはほとんど答えがなかった。しかも、発言者は2度の質問はできないため、それ以上の追求はできなかったのは残念だった。

しかし、4000名の株主に湘南研究所の安全問題

を2人の発言でアピールできたことは、1人しか発言できなかった昨年の株主総会より一歩前進だったと言う事ができる。

(小林麻須男記)



放射性汚泥及び放射性焼却灰の扱いに関する陳情

「放射性汚泥及び放射性焼却灰の扱いに関する陳情」が平成 25 年 6 月 10 日 藤沢市議会建設経済常任委員会に置いて審議されましたが、趣旨不了承となりました。この陳情はケント・ダムさんが提出しました。

以下、内容を掲載します

陳情項目

3. 11 以降、下水汚泥処理の過程で市内に溜まった放射性汚泥及び放射性焼却灰が市内に留め置かざるを得ない状況になっていることについて

1. これらを減容し、拡散させない方法を藤沢市として模索し、環境先進都市として努力をするように市に働きかける
2. 早急に放射性汚泥及び放射性焼却灰の中間貯蔵施設、最終処分場を国の責任で建設するよう政府に意見書を提出して下さい

理由

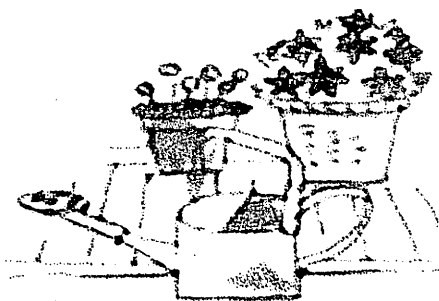
1. 以前、藤沢市は市内に溜まった放射性焼却灰を希釈し、セメント会社に引き取らせ、セメントに混ぜて流通させる計画に予算をつけましたが、放射線防護の観点からすれば、それは非常に危険な選択です。

放射線による人体への影響は、距離の二乗に反比例して大きくなります。人々の生活の場から離れた場所で保管、管理されている限りは安全です。しかし、住宅、学校、病院などにそのセメントが使われるようなことになれば、被爆による健康被害が懸念されます。

福島第 1 原発事故以降、放射性物質の除去（ゼオライト、プルシアンブルー等）や放射性廃棄物の減容の技術は格段の進歩を遂げています。

国による中間貯蔵施設、最終処分場が建設されるまでの間はこういった技術を駆使し、市内に溜まった放射性焼却灰を減容して留め置くのが得策だと考えます。

2. 東日本の広い範囲に拡散された放射性物質は行き場が無く、日を迫うごとにその量は増え続けています。また、放射能を帯びた瓦礫も処分が進まず、復興の妨げになっていることから国としても中間貯蔵施設、最終処分場の建設に向けた動きを加速させる必要がありますし、その方向で動いています。立地地域の選定等、課題はありますが、それが急務なのです。政府による誘致活動を後押しするためにも多くの自治体からの要望が必要だと考えます。



東日本大震災支援チャリティコンサート

加藤登紀子コンサート2013開催

6月12日、茅ヶ崎市民文化会館で加藤登紀子コンサートが開かれた。福島の子もたちとともに・湘南の会やNPO法人こども達に未来をin湘南など15団体が協力して券販売等をおこない、当日は観客約1000人が彼女の太く低い歌声と暖かいトークに聞き入った。

3.11以後作曲した曲をいくつか歌い、NHKBSプレミアム「旅のチカラ」で放送されるポーランドのバルチザンソング「今日は帰れない」の歌と作曲者のお話、またピアフの歌など、レパートリーが広く、トークがとても楽しかった。

「今日は帰れない」は1943年、第2次世界大戦の末期、痛めつけられたポーランドの、ささやかな抵抗の中に希望を託し、命をかけた戦いの中で、美しい花のように大切に歌われて来た歌で、取材した今年5月にも聞くことができたという。

彼女は今年70歳、とてもそんな年には見えなかったが、昔獄中にフィアンセがいる時結婚をして注目を浴びた人だ。満州ハルピン生まれ、東大を卒業した歌手としても特異な存在で、「知床旅情」「100万本のバラ」で一躍全国を魅了した。

おわりに100万本のバラを歌い、その作曲者は旧ソ連がラトビア共和国に侵入してきた時、先頭に立ってそれを阻んだ、そういう人が作曲した曲だとのこと。深い音楽との出会いを感じられた一夜であった。(青柳節子)

♪ ♪ ♫ ♪ ♫ ♪ ♫ ♪

放射能測定値

日光(修学旅行先)の放射線量を市議会議員有志による測定した結果をお知らせします

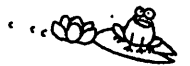
ALOKA TS-172で測定

場所	地上5cm	地上1m
竜頭の滝 観覧台付近	0.13	0.13 μ Sv/h
中禅寺湖遊覧船乗り場入口	0.11	0.08 μ Sv/h
湖岸雑木林	0.24	0.15 μ Sv/h
華厳の滝観望台	0.08	0.07 μ Sv/h
東照宮駐車場側	0.35	0.12 μ Sv/h
東照宮宝物館植込み	0.37	0.19 μ Sv/h
JR日光駅前広場	0.11	0.12 μ Sv/h

ECONET INFORMATION

藤沢石けん展 7月3日(水)～11日(木)

藤沢駅地下道展示場



映画『パワー・トゥ・ザ・ピープル』

デンマークの小さな島を100%クリーンエネルギー化し2008年にTIME誌の「環境ヒーロー」に選出されたソーレン・ハーマンセンらの取り組みなどを紹介していくもの。藤野電力さんの活動紹介もあります

7月7日(日) 13:50-16:45 鶴沼公民館ホール

資料代800円(要予約電話 FAX: 0466-53-7540)

学生無料 賛同人割引あり

問合/主催: 暮らしのエネルギー勉強会

共催: みんなで決めよう「原発」国民投票神奈川

メルアド: kanagawa.kokumintohyo@gmail.com

クールアースデイ

7月7日 20:00-22:00 地球環境を再認識し、家庭や職場で温暖化防止のために、可能な時間に「ライトダウン(消灯)」し、静かな時を過ごしてみませんか…

「2013夏ふくしまっ子リフレッシュin湘南」

にご支援を! 募金とボランティア募集!

7/31～8/4福島の親子33人を招待しリフレッシュしていただきます。3回目になるこの行事をご支援下さい。

(お問い合わせ 090-2527-3200 須藤)



藤沢エコネットから

会費・購読料の納入お願い致します

ゆうちょ銀行(9900) 店番(029)

当座預金 0046501 7777エコネット

(従来の振込方法も利用できます)

会員募集=年会費・購読料→3000円

事務局会議 7月11日(水) 14:00～

市民活動推進センター

《編集後記》原発ビジネスに奔走する現政権が40%以上から支持されているが、原発輸出は58%が支持しないと答えている。原発再稼働も強要しているが、地元の理解得るのは難しい。選挙では良識が優ってほしい。(A)